



つむぐ

紡ぐ感動 神話となれ
日本のひなた宮崎国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会 2027 第26回全国障害者スポーツ大会

国スポまであと948日 障スポまであと975日
(令和7年2月20日時点)

昨年11月に行われた**開催決定イベント**。
御来場いただいた皆さま、ありがとうございました！

宮崎会場

(11/2 イオンモール宮崎)

初日は、初お披露目が2つ！まずは、大会イメージソングダンス「ひなたのチカラ」。ダンスを制作した宮崎県女子体育連盟が先生となり、ひなたサイン、広報ボランティア、みやざき犬、みやねこ、そして会場の皆さまと一緒にダンス♪会場が一体となりました。2つ目は、宮崎県選手団の新ユニフォーム。実際に着用されるのは、今年行われる滋賀国スポ・障スポから。開催が待ち遠しいですね！
また、店内イベントも充実。お買い物の合間にたくさんの方にお立ち寄りいただきました。

知事あいさつ



イメージソングダンス披露



市町村 PR ブース



ひなたサイン歌唱



新ユニフォームファッションショー



ゴルフ体験



アスリートトークショー

中野さんの倒立！



車いすバスケットボール体験

SNS フォローキャンペーン



AJTA スポーツ玉入れ体験

市町村 PR ブース



武術太極拳 演舞



新ユニフォームファッションショー



フライングディスク体験



オリジナル缶バッジづくり

延岡会場

(11/3 イオン延岡ショッピングセンター)

松田丈志さん(元競泳五輪日本代表)と中野大輔さん(元体操五輪日本代表)のトークショーには、松田さんの恩師 久世由美子コーチがサプライズ登場！貴重なトークを聞こうと、大勢が集まりました。中野さんは、倒立を披露！まっすぐ伸びた足が美しく、拍手喝采！
武術太極拳ステージでは、子どもたちがカラフルな衣装でキレイのある動きを披露。
そのほか、競技体験やSNSフォローキャンペーン、缶バッジづくりも賑わい、会場はアットホームな雰囲気に包まれていました。

都城会場

(11/4 道の駅都城NiQLL)

青空の下、夢中で競技を体験する子どもたち。何度も繰り返し体験するほど、存分に楽しんでくれたようです。ダンスには、都城市のぼんちくんと日南市のにちなんちゃ様も参加！みんなでステージ前方に集まり、一緒に踊りました♪
店内で行われた弓道体験は、行列ができるほどの盛り上がり！
知って、見て、聴いて、触れて・・・今回のイベントで、競技や国スポ・障スポに興味を持っていた皆さま、これから一緒に、さらに盛り上がっていきましょう！

イメージソングダンス



ひなたサイン歌唱



トランポリン体験



弓道体験



新ユニフォームファッションショー



ポッチャ体験



市町村 PR ブース



自転車体験



宮崎ゆかりのアスリートに スペシャルインタビュー

開催決定イベントで軽快なトークを繰り広げた お二人にインタビュー

水泳との出会いとオリンピックへの道

僕が水泳を始めたのは4歳の時です。姉の影響で始めて、家から15分くらいのところにあるビニールハウスのプールで練習していました。水はもともと好きでしたね。

オリンピックを目指すようになったのは8歳の時です。きっかけは、1992年のバルセロナ五輪。岩崎恭子選手が14歳で金メダルを取ったのが、すごく印象に残っています。また、地元延岡の宗兄弟(旭化成陸上競技部)がマラソンで活躍されていたり、久世由美子コーチの教え子もオリンピックに出場していたり、オリンピックをすごく身近に感じていたんです。

メダリストとしての経験と価値観

獲得した4つのメダルの中で、特に思い入れがあるのはリレーのメダルですね。4人で戦って、一緒に獲得したメダルには特別な絆があります。記録が伸び悩む時期も当然ありましたが、それは、成長過程での「踊り場」だと思うんです。そういう時は、何かを変えるチャンスだと考えて、新しい視点や方法を取り入れて乗り越えてきました。

今は、自分が子どもの頃に経験したような、オリンピックとの出会いを次の世代に提供できればと思います、活動しています。

現在の活動と次世代へつなぐ想い

今は、スポーツジャーナリストとして活動しながら、アスリートにとって重要な、運動・食事・休養(睡眠)の3つの中から、特に食事の大切さを伝える活動に力を入れています。

また、競泳選手時代の自己ベスト更新の経験を活かして「自分超え」というテーマで講演を行い、新しい目標にチャレンジし続けることの大切さを伝えています。



宮崎での国スポ・障スポに向けて

水泳界への恩返しとして、若手選手の指導や宮崎での水泳合宿指導もやっています。

新しくできたプールを一時的なものにせず、県民の健康維持や競技力向上に長く使っている仕組みを作りたいですね。

子供の頃に経験したような、
オリンピックとの出会いを
次の世代に提供できればと
思っています

まつだ だけし 松田 文志

宮崎県延岡市出身。
アテネ大会からオリンピックに4大会連続出場し、4つのメダルを獲得。ロンドン大会では競泳日本代表チームのキャプテンを務める。リオ大会では日本競泳界で最年長出場・メダル獲得の記録を作る。現在はスポーツの普及・発展のために様々な分野で活動中。

【主な戦績】

- 2004年 アテネオリンピック
「400m自由形」 8位
- 2008年 北京オリンピック
「200mバタフライ」 銅メダル
- 2012年 ロンドンオリンピック
「400mメドレーリレー」 銀メダル
- 2016年 リオオリンピック
「800mフリーリレー」 銀メダル



Q.宮崎の好きな食べ物は?

チキン南蛮。宮崎に帰ってくると、地元のチキン南蛮を食べるのが楽しみの一つです。



体操との出会い

体操を始めたのは6歳の時です。実は最初、スイミングに通っていたんですけど、水が怖くて。それで、姉が通っていた体操教室に行くようになりました。まるで遊園地みたいに楽しかったのを覚えています。

高校・大学では、体操を辞めたいと思う時期もありました。母親に泣きながら、「辞めたい」と電話したところ、母は「全然辞めていいよ。自分で考えて決めなさい。」と言ってきて。そうしてもらえたことがきっかけで、かえって真剣に考えることができて、体操を続けることができました。

指導で大切にしていること

プラスの言葉がけと、他の子と比べないことを大切にしています。

まずは、子どもたちにも運動を好きになってもらいたい。「やればできる」と実感してもらえれば、自信にもつながりますからね。「好きこそ物の上手なれ」です。

宮崎での新しい挑戦

東京で10年以上指導してから宮崎に来ましたが、子どもたちの素直さは東京も宮崎も変わらないですね。でも、僕自身が宮崎の環境で穏やかになれた気がします。

将来は、屋外で体操教室とフリースクールをやりたいんです。食育にも興味があり、子ども

たちに食と体操を通じて地球の循環を伝えたいと思っています。

宮崎の、海も山も川もある環境を活かしたいんです。

宮崎での国スポ・障スポへ向けて

宮崎の魅力はやっぱり、自然の豊かさや気候の良さ、それと適度に人が少ないところです。特に、山や渓谷がいい。

国スポ・障スポの開催は、こうした宮崎の魅力を伝える良いチャンスだと思います。スポーツをするには本当にいい土地なんです。

体操教室も引き続き生徒を募集していますし、これからも地域に根付いた活動を続けていきたいですね。

Q.宮崎の好きな場所は？

温泉巡りが好きで、えびの・小林の温泉はほとんど行きました。時間があれば行きたくなりますね。



運動を好きになってもらって「やればできる」と実感してもらえれば、自信にもつながります



なかのだいすけ 中野大輔

新潟県新潟市出身。
2004年のアテネ大会で唯一の大学生選手として出場し、団体で金メダルを獲得。
2023年4月に「宮崎から世界へ羽ばたく子どもたちの架け橋になりたい」「幼少期に運動の楽しさを知り、小さな達成感を積み重ねてほしい」という中野さんの想いから「ナカノ体操教室」を開校して宮崎で活動中。

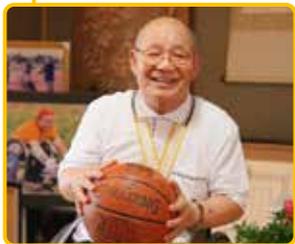
【主な戦績】

- 2000年 インターハイ種目別ゆか、鞍馬、鉄棒優勝
- 2003年 ユニバーシアード 団体総合銅メダル
- 2004年 アテネオリンピック 団体総合金メダル
- 2005年 中日カップ平行棒優勝

未来へ紡ぐ ひなたの子カラ

1979年の大会に関わった方々に出演していただき、当時から今日まで紡がれてきたこと、未来へ紡いでいきたいことにスポットを当てます。

MRT宮崎放送 月曜 18:55～
UMKテレビ宮崎 日曜 11:45～
*放送日時の詳細はホームページへ！



第 6 話

やのみつたか
矢野光孝さん
(車いすバスケットボール)

昭和54年の全国身体障害者スポーツ大会に、車いすバスケットボールの選手兼補助員として参加した矢野光孝さん。県内各地から集まったメンバーで結成された宮崎県チームは、トーナメント戦で宮城県に勝利し、見事銅メダルを獲得しました。当時の試合の様子を語るとともに、現在2年後に向けて練習を重ねている現役選手たちへエールを送ります。

熱いエールを受け取った現役選手の意気込みをお届けします。



第 7 話

とみながきみお
富永喜美夫さん
さいとうしげやす
斉藤重保さん(ホッケー)

昭和54年の宮崎国体で、ホッケー競技の運営を務めた富永喜美夫さんと、監督を務めた斉藤重保さん。当時、宮崎県にはホッケーチームがなく、ゼロからのスタートでした。初めての国体出場となった宮崎国体のこと、その後、初めて自力国体出場を成し遂げたときのことを語り、現在までそのつながりが続いている様子を伝えます。

昨年の全国高等学校総合体育大会で3位となるなど活躍中の高鍋高校ホッケー部の練習風景も！

再生はこちら



▶ ホームページでも番組をご覧くださいませー

見応えたっぷり!ぜひご覧ください♪

自由にダンス♪のびのび体操♪

イメージソング「ひなたのチカラ」の明るいメロディに合わせて体を動かしましょう！

まずはこれ！



スタンダード



フレキシブル

3

つのバージョンあり！

ダンスは

座っていてもOK！



ビート



あなたのもつその身体で誰でもすぐに楽しめる。2年後だって楽しめる。そんな、「つこうって踊るダンス」にしました。Let'sイメソダンス！

ダンス制作：宮崎県女子体育連盟

1130体操が「ひなたのチカラ」バージョンで登場！



1130体操とは？
県民の誰もがそれぞれの体力や年齢、目的に応じて「1週間に1回以上、30分以上は運動・スポーツをしよう」を合い言葉に、みんなで取り組む県民運動。

体操監修：川端利彦先生
(社会医療法人善仁会宮崎善仁会病院 総合健診センター)



カラダを支え整える太ももや肩甲骨の機能を最大限に高め、短時間で代謝アップを実現する体操です。ぜひ日常生活に取り入れてください！

ダンス出前授業

in 加納中学校

★大会公式Instagram・Xにもダンス出前授業の様子を掲載中！



まずは、知ることからスタート！「国スポ・障スポ」ってなに？私たちはどう関われる？みんなで話し合う中で、アイデアが次々と湧き出ていました。



加納中学校1年生のみなさん

Let's Dance!!

ドラム



ハーモニカ



ギター



ひなたのチカラ

お待ちかねのダンス！100人いれば、100とおりのダンスが誕生。それが、「ひなたのチカラ」ダンス！楽器をモチーフにした動きを、一人ひとりが思い思いに表現していました。



曲の最後のポーズは、グループごとに選んだ「競技」のポーズ。むうちゃんは、バレーかな？



はら やまと 原 大翔さん

Q1.踊ってみてどうでしたか？

運動会で踊ったダンスよりも簡単と聞いて、全力で踊ろう！と思って、最後まで笑顔でがんばりました。

Q2.ダンスのどの部分が一番楽しかったですか？

「ひなたのチカラ」の部分。一番力が出ていたかなと思います！

いよいよ今日の集大成！むうちゃんの登場に、一層盛り上がる中学生たち。緊張もほぐれ、ステキな笑顔で踊ってくれました。加納中学校1年生の皆さん、ありがとうございました！！これからもたくさん、踊ってください♪

出前授業は、令和7年度から本格始動！
応募、お待ちしております♪

問い合わせ先

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会事務局
(宮崎県庁 4 号館 4 階 宮崎県宮崎国スポ・障スポ局)
広報・県民運動担当 〒880-8501 宮崎市橘通東 2 丁目 10 番 1 号

